



黒川中だより

第 1号

令和 8 年 4 月 30 日 発行

<https://tainai-kurokawa-jhs.edumap.jp/>

TEL 0254-47-2425



教育目標 「自ら学び 鍛え合おう 心豊かに たくましく」
目指す生徒像 「ふるさとを愛し、正しい心を持ち、主体的に行動する生徒」

令和 8 年度 スタート

校長 村田 健

4月7日「令和8年度1学期始業式」、翌8日「第48回入学式」で30名の新入生を迎え、全校生徒85名で今年度スタートいたしました。新入生保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。また、ご多用の中、式に参列いただきましたご来賓の皆様、ありがとうございました。地域コーディネーター、サポーターズの皆さんからは、体育館入り口に桜をイメージしたバルーンとお花を飾っていただきました。地域の皆様からは、多大なるご支援、ご協力をいただきました。感謝いたします。私たち教職員一同、子どもたちに寄り添い、健全な成長、大きな飛躍のために全力を尽くします。今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今年は、桜の開花が例年より1週間ほど早かったと報道されています。開花の時期が多少違っていても、日本人が桜に対する思いや感情は、今も昔も変わっていないと思います。桃色やピンクと一般的には表現されますが、「さくら色」と言われると桃色やピンクと少し違った、淡い色を想像してしまうのは私だけでしょうか。そして、「さくら」をタイトルにした曲は、童謡の「さくら さくら」からポップな定番曲、そして坂本冬美さんの「夜桜お七」など数え切れないほどあります。桜の散り際の切なさや花びらの舞う情景が、不安の中からスタートした新生活だったり、若葉の芽吹きが生命の力強さに重なったりすることが、日本人にとって桜は特別な花になっている気がします。黒川中学校の校地にも、たくさんの立派な桜の木があります。桜を背景に学級写真の撮影や、桜吹雪の中部活動に汗する生徒の姿がありました。令和8年度も満開の桜の中、良いスタートが踏み出せたと思います。

桜が散り始めると杣差岳の「鯛頭」が現れてきます。昔から田植えの時期を知らせてくれる残雪の形が「鯛頭」に見えることが由来のようです。このお便りが発行される頃は、今よりくっきり見えていることと思います。そして先日、「鯛頭」から「杣爺や」に変わっていくことをある会合に参加した時に教えていただきました。変化していく残雪の形を楽しみに、校長室から観察したいと思います。

時代が変わっても受け継がれ、語り継がれていくものがあれば、衰退し、消滅してしまうものがあります。4月18日（土）に行われた「シャングシャング馬」は、一度は途絶えてしまいましたが、2015年に復活した伝統行事です。復活して12回目を迎える今年、新たな取り組みとして黒川中学校の生徒が運営に携わる機会をいただきました。初めてのことなので、成功だったか失敗だったのかはわかりません。しかし、生徒達は昨年と違った意識でシャングシャング馬に参加をしているのが感じられました。最近「自分事」という言葉を耳にしますが、まさしく今回の取組は、「シャングシャング馬」という伝統ある地域行事を生徒一人一人が「自分事」として捉えてくれたからだと思います。どの分野、どの産業でも「将来の担い手」に関しては、苦勞しているのではないのでしょうか。当然、地域や伝統芸能に関しても同じです。我々、教育に携わる者として将来の担い手の育成をしている自覚をもって、生徒に「学ぶ」機会、楽しさを提供できるように心掛けたいと思います。もちろん「学ぶ」は、教室の中だけでなく、部活動や委員会、各種行事や地域での活動等すべてにおいて貴重な学びになります。保護者、地域の皆様には、これからも、生徒の深い学びのために黒川中学校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

希望を胸に ～第48回入学式～

4月8日(水)、第48回入学式を挙行し、新入生30名の新たな中学校生活が始まりました。入学式では、たくさんの保護者の皆様と多くのご来賓の皆様が見守る中、学級担任の呼名に新入生一人一人が、新生活への希望を胸に爽やかな声で応えました。

また、新入生のために2、3年生が心を込めて入学式準備を丁寧に行いました。黒川中サポーターズの皆さんからは、体育館前にバルーンアートを飾ってもらい、新入生を迎えました。



【新入生入場の様子】



【新入生呼名の様子】



【在校生による校歌紹介】



【新入生誓いの言葉】 新入生代表 布川 愛来さん

山肌の雪が溶け、暖かく心地よい風に、新しい生活への期待が高まります。今日、私たち三十名は、ここ、黒川中学校の一員となりました。私たちの入学を祝福してくださいました先生方、地域の皆様、そして先輩方に、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。慣れ親しんだ小学校を卒業し、緊張と期待の中で門をくぐりました。これから中学生として、新しい勉強や部活動、そして学校行事に積極的に取り組んでいきたいという熱い気持ちで胸がいっぱいです。そして、これから始まる中学校生活をより充実したものにするためには、目標をもつこと、その目標を達成するために、何をすべきかを考えることが、大切だと考えます。

私には、こんな大人になりたいという二つの目標があります。

一つ目は、自分と関わる人の役に立てる人になることです。人は一人で生きていくことはできません。言葉を交わし、お互いを思いやりながら生活しています。自分と関わる人の様子をよく見て、本当に必要な手助けや声掛け、提案ができる人になりたいです。相手の些細な変化にも気付ける力が大切だと思います。

二つ目は、礼儀正しい人になることです。礼儀は、とても大切なことだと思います。社会は、たくさんの人と関わりあうことで成立しています。だからこそ、相手の気持ちを思いやり、「ありがとう」「ごめんなさい」と気持ちをこめて言える人になりたいです。中学生のころから礼儀を身につけることが、礼儀の正しい人になるためには、大切だと思います。これから始まる三年間の中学校生活は、この二つの目標を成し遂げ、なりたい自分に成長するチャンスです。

授業や生徒会活動において、たくさんの人と関わり、仲間や先輩、先生方と協力する中で、自分が何をすべきか考えることは、人の役に立つ人につながります。先生方や先輩、地域の方との接し方を考え、相手や場面にあった言葉づかい、振る舞いをすることや、誰にでも挨拶をし、感謝の気持ちをもって行動することは、礼儀正しい人につながります。

新入生みなさん。みなさんは、どんな目標をもっていますか。これからの三年間で、協力し、一人一人が、自分の目標に近づく中学校生活をいっしょに作っていきましょう。

先輩方、私たちにとって中学校生活は、まだまだ知らないことばかりです。先輩方の姿を手本にさせてください。先輩方の考え方を聞かせてください。先輩の姿を追いかけることで、成長していきたいと思えます。

先生方、私たちが迷ったときには、先生方の考えを教えてください。壁にぶつかったときには、乗り越える勇気をもてるよう励ましをお願いします。先生方の言葉を支えに、勇気を出して、目標へと進んでいきます。「自分の目標に近づくタイミングを見極める。」「目標に近づくために、自ら進んで取り組む。」これらのことを大切に、なりたい自分になるための充実した三年間を、自分の手で、自分たちの手で作ることを誓い、新入生代表の挨拶といたします。



【新入生 学年写真】



【初めての学活】

R 8 生徒会入会式・部活動紹介

4月10日（金）、新入生に向けて「R 8 生徒会入会式、部活動紹介」を行いました。

2、3年生は「新入生に早く黒川中を知ってもらい、学校生活に慣れてほしい」「新入生に歓迎の気持ちを伝えたい」という強い思いをもって、3月から計画的に準備を進めてきました。

当日は、生徒会の組織や活動内容、各部活動の特徴や練習内容について、画像や実演を交えた工夫ある紹介・アピールを行いました。新入生は目を輝かせ聞き入り、興味津々でした。新入生代表のお礼の言葉に「心のこもった歓迎の言葉と温かいお迎えに感謝」「生徒会の一員として、校則を守り、文武両道を心がけて精一杯励んでいきたい」とありました。生徒会入会式のねらいは、十分に達成できました。今後も2、3年生は思いやり・協力・感謝を心に留め、よき先輩として新入生をリードしていくことを期待します。



【生徒会本部の紹介】



【各委員会活動の紹介】



【野球部の紹介】



【ソフトテニス部の紹介】



【卓球部の紹介】



【吹奏楽部の紹介】

※ 学校に設置されていない部活（陸上競技、水泳、スキー等）で、中体連の大会に出場を希望する場合は、特設部活動担当職員（相馬）に相談してください。

中学校の部活動では、全く経験なく入部する生徒がたくさんいます。部活動紹介に参加している3年生はもちろん、2年生の姿からも大きな成長を感じさせてくれる生徒が大勢いました。学校の部活動や地域での活動など選択肢は複数あります。それぞれの活動を有意義にするためには、自分が選んだ活動を「好きになる」ことが大切だと思います。

授業参観&PTA総会

4月18日（土）5限の授業参観では、多くの保護者の皆さんから参観していただき、ありがとうございました。



その後、PTA総会が行われました。全ての議事が承認され、伊藤優子会長から水澤久美子新会長へと引き継がれました。なお、伊藤優子様にはこれまでのPTA活動へのご功績とご尽力に対し、市PTA連絡協議会より感謝状が送られました。

保護者の皆様、今後とも黒川中学校PTA活動へのご理解、ご協力をお願いいたします。



「シャングシャング馬」に地域貢献活動として参加

4月18日(土)、下赤谷の鳥坂神社で行われた「シャングシャング馬」に全校生徒で参加しました。今年度から、実行委員会からの要望を受け、行事運営にも携わることになりました。小学校時で学んだ伝統行事を学び直したり、運営面で活動したりすることをおして、胎内市や黒川地区の魅力を再確認し、郷土愛を深めるとともに、地域行事の継承・継続について自分なりの考えをもち、広げることがをねらいとして行いました。

事前学習では、実行委員の須貝様や松原様、角田様より歴史的背景や馬のこと等をご講演いただき貴重な学びとなりました。その後、運営・係活動についての打ち合わせを行いました。

シャングシャング馬当日、天候にも恵まれ、多くの観客が訪れました。生徒は駆け上がる馬に掛け声と手拍子で声援を送ったり、また2年生を中心に係活動(語り部や交通誘導、ビラ配り等)を行ったりするなど大いに盛り上げてくれました。

普段、学校では味わえない地域の伝統行事の良さを肌で感じ、貴重な学びを得ることができました。



【事前講演会の様子】



【係打ち合わせの様子】



【シャングシャング馬当日の様子】→

今年度も黒中生とともに！ 【黒中サポーターズ】

黒川中学校には、大勢のボランティアの方が来てくださいます。例えば、花壇や生徒が学習する畑の整備、学校だよりの印刷、花を植えるなど、さまざまなご支援をいただいています。

先日の第48回入学式の際も、体育館入口廊下に「新入生歓迎パルーンアート」を作成いただき、新入生の晴れの舞台を綺麗に飾っていただきました。



【R8地域Co】近 真由美様 威本 早苗様 皆川 靖子様

今年度も、黒中生が「笑顔で生き生き」と学校生活が送れるよう、教育環境の充実をサポートしていきます。地域と学校を繋げる「懸け橋」的存在を目指して取り組んでいきます。昨年度同様、たくさんの地域の皆様からご協力いただければ幸いです。令和8年度もよろしくお願ひします。

5月の主な予定

※ 5月からは、部活動終了時刻 17:45、完全下校時刻 18:00 です。

1日(金) 2年生新潟巡検(新潟市内)	18日(月) 避難訓練①
7日(木) 教育相談(～12日)	20日(水) フッ化物洗口
8日(金) 議案書審議	21日(木) 小中連携元気アップ週間(～5/27)
11日(月) 学習強調週間(～17日)	第1回生徒総会 歯科検診
小中連携あいさつ運動(黒川小)	22日(金) 定期テスト前部活動停止(～5/27)
12日(火) 眼科検診	質問教室①
13日(水) 基礎学力テスト国語	25日(月) 質問教室②
フッ化物洗口 専門委員会	27日(水) 定期テストI 1日目
14日(木) 尿検査1次	28日(木) 定期テストI 2日目
1年生校外学習	全校奉仕活動(午後)
15日(金) 諸経費振替日	29日(金) 全校朝会